

Library Info

◆Edited & Published by:
編集・発行

JICA Okinawa Library
JICA 沖縄図書資料室

〒901-2552 沖縄県浦添市字前田 1143-1

TEL 098-876-6000(代表)

URL <https://www.jica.go.jp/okinawa/>

◆Book Search 蔵書検索

<https://libportal.jica.go.jp/library/OICBooks/detailssearch.php>

(JICA 沖縄ホームページ → 図書資料室 → JICA 沖縄図書資料室 蔵書検索)

10/30

世界のウチナーンチュの日 World Uchinanchu Day



世界のウチナーンチュの日とは/ About World Uchinanchu day

「世界のウチナーンチュの日」は、沖縄に関わる全ての人々がウチナーンチュであることを誇り、沖縄に思いはせる日であってほしいという願いが込められています。

沖縄県系 2 世の比嘉アンドレスさん（アルゼンチン出身）と沖縄県系 3 世の伊佐正アンドレスさん（ペルー出身）が発案し、2 人の働き掛けによって制定されました。そして 2016 年「第 6 回世界のウチナーンチュ大会」閉会式において大会実行委員会会長である翁長知事より 10 月 30 日を「世界のウチナーンチュの日」と制定することが宣言されました。

The World Uchinanchu Day aims that for everyone involved in Okinawa to be proud of being Uchinanchu and to have a day to remember Okinawa. The World Uchinanchu Day was proposed and created thanks to the efforts of two okinawan descendants Andres Higa (Argentinian) and Tadashi Andres Ysa Urbina (Peruvian), who previously lived in Nago city. On October 30, 2016 (Sunday), in the closing ceremony of the 6th World Uchinanchu Festival, Governor of Okinawa Takeshi Onaga, the President of the Convention Executive Committee, declared the establishment of "World Uchinanchu Day".



「世界のウチナーンチュの日」について比嘉アンドレスさんにインタビューしました！



(名前) 比嘉アンドレス
(出身) アルゼンチン
(ひとこと) なんくるなせ!
¡HECHOS, NO PALABRAS!

●制定されるまでで大変だったことはありますか？

——2016 年に最初は沖縄県の方に話を持っていきましたが「アイデアはいいけど難しい」と却下されました。そこで諦めるのではなく、正さんと 2 人で自分たちの住んでいる名護市に話を持っていきました。すると、当時の名護市長や議会の議長さんも「いいね」と言ってくれました。だけど議会には、色んな議員さんがいて、皆の賛成が必要だったので、数え切れないぐらい議会に行って議員さんたちに「ウチナーンチュの日」の重要性や必要性などを説明して説得しました。それがとても大変でした。

そのあと名護市議会から県の方にお問い合わせのかなと思うんですが、OK が出たので、2016 年に開催された「第 6 回世界のウチナーンチュ大会」のウチナーンチュの皆が沢山いる場所で宣言することができました。



【世界のウチナーネットワーク公式 YouTube】

「ハイサイアンドレス」ぜひご覧ください！

アンドレスさんのおすすめは「仏壇」の回だそうです。

(図書室スタッフ一同もおすすめします)



●制定されたときのお気持ちを教えてください。

——ひとことで表すと「その時歴史が動いた」です。NHKに番組がありますが、まさにその言葉です。

「世界のウチナーンチュの日」ができたことで、これまでの沖縄とこれからの沖縄の分かれ目になったと思います。戦後の沖縄には暗い話がいっぱいありましたが、この日ができたことで、この島のウチナーンチュだけでなく海外のウチナーンチュも含めて、共に新たな明るい沖縄の歴史が作れるだろうと感じました。

たぶんそう思うのは、アルゼンチンのカレンダーには公休日や歴史や文化を祝う日があるけれど、沖縄では、楽しい日・お祝いの日と考えたときにお祭りはあるけど1日にはまとまっていません。だからこそ、「世界のウチナーンチュの日」が10月30日にあることで、自分達のウチナーンチュとしてのアイデンティティを祝う、誇るきっかけになればいいなと思います。将来的には(半日でもいいから)公休日になったらいいなと…

●制定後に周囲の変化など感じましたか？



——沖縄、日本ではあまり感じないです。ただ海外ではウチナーンチュの日は「待ってました！」というようにとても盛り上がりを見せています。

海外ではもともとはウチナーンチュというより、自分が生まれた国のアイデンティティが強かったです。同じウチナーンチュ同士だけどうライバルというか…そういう垣根が「ウチナーンチュの日」ができたことでなくなってひとつにまとまったように感じました。毎年「ウチナーンチュの日」になると海外では、色んなイベントや、沖縄料理の紹介、芸能や空手の紹介などがあり盛り上がっています。仕事を休んでイベントに行くこともあります。国内でも、最近ではウチナーンチュウィークというものが開催されています。ハワイの豚の物語が元になっていて、この期間は豚料理を積極的に食べましょうというようなものとか。あとコロナ禍の影響もあったので、沖縄の食堂や居酒屋を盛り上げようという意図もあるようです。ぜひ調べて出かけてみてください。



アンドレスさんのおすすめ本

- ① 『旧名護町人アルゼンチン移住誌』
- ② 『沖縄ディアスポラネットワーク』
- ③ 『出稼ぎと移民』



小さいときに読んだ絵本『母をたずねて三千里』

もし本を作るならタイトルは？

ずいぶん前に、TVのドキュメンタリーで、もしも人間がいなくなったら地球はどうなるかという内容の番組をみました。なので、もしそういう本があったら地球環境を見つめなおすきっかけになると思います。



～アンドレスさん、ご協力ありがとうございました～

翁長知事、比嘉アンドレス、伊佐正アンドレス宣言文、行動宣言文/

Declaration of governor Takeshi Onaga, Andres Higa and Tadashi Andres Ysa Urbina

我々は今日、世界のウチナーンチュのみなさんに伝えたい。

Today, we want to say something to the Uchinanchu of the world.

我々ウチナーンチュは、持っている。

We Uchinanchu have it all.

我々ウチナーンチュは、未来を創造する力を持っている。

We Uchinanchu have the power to shape the future.

我々ウチナーンチュは、未来への希望を持っている。

We Uchinanchu have hope for the future.

我々ウチナーンチュは、世界へ飛び立つ勇気を持っている。

We Uchinanchu have the valor to set off into the world.

我々ウチナーンチュは、互いを許し合う寛容の心を持っている。

We Uchinanchu have the generosity to forgive each other.

我々ウチナーンチュは、互いを助け合う相互扶助の心を持っている。

We Uchinanchu have the spirit of mutual aid to help each other.

我々ウチナーンチュは、豊かな伝統文化を持っている。

We Uchinanchu have a rich traditional culture.

我々ウチナーンチュは、困難に打ち勝つ不屈の精神を持っている。

We Uchinanchu have the fortitude to overcome difficulties.

我々ウチナーンチュは、先祖への感謝の心を持っている。

We Uchinanchu have gratitude for our ancestors in our hearts.

我々ウチナーンチュは、先祖への感謝の心を持っている。

We Uchinanchu have love for our families in our hearts.

我々ウチナーンチュは、家族を愛する心を持っている。

We Uchinanchu have love for all those we meet in our hearts.

我々ウチナーンチュは、出会った人を愛する心を持っている。

We Uchinanchu have love for our ancestral home in our hearts.

我々ウチナーンチュは、郷土を愛する心を持っている。

We Uchinanchu have a love for peace in our hearts.

我々ウチナーンチュは、平和を愛する心を持っている。

We Uchinanchu are proud to be Uchinanchu.

我々ウチナーンチュは、ウチナーンチュであることに誇りを持っている。

And we Uchinanchu are one.

ウチナーンチュは一つになる。

(世界のウチナーネットワーク HP <https://wun.jp/wud> より)

展示イベント

アンコール展示：世界に広がる母子手帳—JICA 沖縄の母子保健コース

Encore Exhibition: Maternal and Child Health Handbook Spreading Around the World

8/25～9/21 まで開催した本展示には、母子保健コースと ICT コースの研修員の皆さまが見に来てくださいました。

展示の中からそれぞれの国に関する記事や、各国の母子手帳がある様子に喜んでいただけました。また、研修担当者や図書室スタッフが持参した母子手帳を見て、大切に保管されている様子に驚きの声も上がりました。

実際に各地で母子手帳の普及に携わる JICA 専門員萩原さん、人間開発部氏家さんにもご見学いただきました。

最終日には今回イベントを開催するきっかけとなった本『海を渡った母子手帳』（中村安秀著）に登場するカルビン先生がお越しに！ご来室くださいました皆様、誠にありがとうございました。



The exhibition was held from 8/25 to 9/21. The participants from the maternal and child health course and ICT course came to see the event. They were pleased to find articles about each country and maternal and child health handbooks from each country in the exhibit. Additionally, when they saw the MCH handbooks brought by the training staff and library staff, they were surprised to see how carefully they were stored. Ms. Hagiwara, a JICA specialist who is involved in the dissemination of MCH handbooks in various regions, and Ms. Ujiie from the Human Development Department. What's more, Professor Calvin DE LOS REYES, who inspired us to hold this event also came to see us! He appears in "Mother and Child Handbook Across the Sea" (written by Yasuhide Nakamura). We appreciated everyone who came to see the exhibition.

母子保健コースの研修員・職員のみなさま

ICT コース研修員のみなさま

JICA 萩原さん氏家さん

カルビン・デ・ロス・レイエス氏

生活習慣病予防研修コース 関連企画展示
Lifestyle-related disease prevention training course related exhibition
広がるちゃーがんじゅう！～ぬちぐすいで健康に～
Spreading "Cha — ganju" ~ Be healthy with NUCHIGUSUI ~



9/22～10/11 まで開催中！
関連図書と学校給食の食品サンプル
も展示しています。

蔵書数 The number of materials: 30,563(as of September 15, 2023)
 和書 materials written in Japanese: 17,860/ 洋書 in other languages: 12,703



新しい資料が入りました
 New Arrivals!

日: 日本語 Japanese
 ENG: 英語 English
 VIE: ベトナム語 Vietnamese
 THA: タイ語 Thai
 TGL: タガログ語 Tagalog
 IND: インドネシア語 Indonesian
 NEP: ネパール語 Nepali

J : JICA 発行物 JICA publication
 ◆ : 購入 Purchased
 ☆ : 寄贈 Donation

●JICA Material

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
1	えふりこぎ	仙道 富士郎/著 時事通信社	J/914.6/SF (2023.3)	日	◆

●Books

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
1	絵本で学ぶSDGs 地球の未来を考える	絵本でSDGs推進協会/編 平凡社	019.53/EH (2022.9)	日	◆
2	闘った人びと ベトナム戦争を過ぎて	大石 芳野/著 講談社	223.1/OY (1988.10)	日	☆
3	MAMATINA THE INSPIRING SEQUEL TO BRIDGE ACROSS MY SORROWS	CHRISTINA NOBLE/by CORGI BOOKS	289.2/NC (1999)	ENG	☆
4	ハル・ライシャワー	上坂 冬子/著 講談社	289.3/KF (1994.12)	日	☆
5	ドリームクエスト 夢をたずねて世界を巡る旅	宗玄 浩/著 みらいパブリッシング	290.9/SH (2023.4)	日	◆
6	現代ベトナムを知るための63章 第3版	岩井 美佐紀/編著 明石書店	302.231/IM (2023.2)	日	◆
7	カンボジアを知るための60章 第3版	上田 広美/編著 明石書店	302.235/UH (2023.4)	日	◆

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
8	復刻版 ベトナム通信 1967年2月～1974年10月	不二出版	319.8/FU (1990.7)	日	☆
9	国際会議の大事典 SDGs から知る 世界の会議	鈴木 一人/監修 くもん出版	319.9/SK (2022.10)	日	◆
10	国連ファミリー・パーフェクトガイド SDGs がより深くわかる! しく みと役割	稲葉 茂勝/著 新日本出版社	329.33/IS (2022.1)	日	◆
11	日本型開発協力 一途上国支援はな ぜ必要なのか	松本 勝男/著 筑摩書房	333.8/MK (2023.6)	日	◆
12	日本のエスニック・ビジネス Ethnic Businesses in Japan	樋口 直人/編集 世界思想社	334.41/HN (2012.11)	日	◆
13	ニューカマーの世代交代 日本にお ける移民2世の時代	樋口 直人/編著 明石書店	334.41/HN (2023.2)	日	◆
14	香川にモスクができるまで 在日ム スリム奮闘記	岡内 大三/著 晶文社	334.41/OD (2023.1)	日	◆
15	日本人が移民だったころ	寺尾 紗穂/著 河出書房新社	334.51/TS (2023.7)	日	☆
16	Global Civil Society: Dimensions of the Nonprofit Sector: Volume Two	Lester M.Salamon/by Kumarian Press	335.89/SL/2 (2004)	ENG	☆
17	異文化理解力 相手と自分の真意が わかるビジネスパーソン必須の教 養	エリン・メイヤー/著 英知出版	336.49/ME (2015.8)	日	◆
18	国際社会学 TRANSNATIONAL SOCIOLOGY 改訂版	宮島 喬/編集 有斐閣	361/ST (2015.3)	日	◆
19	多様性との対話 ダイバーシティ推 進が見えなくするもの	岩渕 功一/編著 青弓社	361.8/IK (2021.3)	日	◆
20	奇跡のフォント 教科書が読めない 子どもを知って : UD デジタル教科 書体開発物語	高田 裕美/著 時事通信社	369.2/TY (2023.4)	日	◆
21	SDGs で考える日本の災害 地震・津波 1	藤岡 達也/著 大修館書店	369.3/FT/1 (2023.6)	日	◆
22	SDGs で考える日本の災害 火山噴火 2	藤岡 達也/著 大修館書店	369.3/FT/2 (2023.7)	日	◆
23	SDGs で考える日本の災害 風水害 3	藤岡 達也/著 大修館書店	369.3/FT/3 (2023.8)	日	◆

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
24	THIS PRECIOUS LIFE Buddhist Tsunami Relief and Anti-Nuclear Activism in Post 3/11 Japan	Jonathan S. Watts/edited by International Buddhist Exchange Center(IBEC)	369.31/WJ (2012)	ENG	☆
25	わたしは 13 歳、シリア難民。 故郷が戦場になった子どもたち	NPO 法人 国境なき子ども たち (KnK)/編著 合同出版	369.38/NPO (2018.11)	日	◆
26	わたしは 12 歳、爆撃される悪夢を 見る夜。紛争下でこころのケアを 必要とする 4 億人の子どもたち	セーブ・ザ・チルドレン・ジ ャパン/著 合同出版	369.4/SE (2019.5)	日	◆
27	世界じゅうの女の子のための日 国際ガールズ・デーの本	ジェシカ・ハンフリーズ/文 大月書店	376.1/HJ (2021.9)	日	◆
28	のぞいてみよう外国の小学校 韓 国、中国、オーストラリアほか 1	ERIKO/著 汐文社	376.2/ER/1 (2023.3)	日	◆
29	のぞいてみよう外国の小学校 イギ リス、フィンランド、ルワンダほか 2	ERIKO/著 汐文社	376.2/ER/2 (2023.3)	日	◆
30	のぞいてみよう外国の小学校 アメ リカ、キューバ、ブラジルほか 3	ERIKO/著 汐文社	376.2/ER/3 (2023.3)	日	◆
31	世界の食卓から社会が見える	岡根谷 実里/著 大和書房	383.8/OM (2023.4)	日	◆
32	図解でわかる 14 歳から知る気候 変動	インフォビジュアル研究所/ 著 太田出版	451.85/IN (2020.8)	日	◆
33	人口と健康の世界史	秋田 茂/編集 ミネルヴァ書房	498/AS (2020.8)	日	◆
34	実践グローバルヘルス ―現場にお ける実践力向上をめざして― 新訂 版	日本国際保健医療学会/編 杏林書院	498/NI (2001.3)	日	◆
35	センテナリアンの 3D 健康読本	阿部 昭吉/著 東京図書出版	498.38/AS (2022.12)	日	◆
36	The Blue Zones Second edition: 9 LESSONS FOR LIVING LONGER from the people who've lived the longest	DAN BUETTNER/by WASHINGTON, D.C.	498.38/BD (2008)	ENG	◆
37	SO TAY THEO DOI SUC KHOE BA ME VA TRE EM 母子健康手帳 Phien ban Tieng Viet ベトナム語 版	母子衛生研究会	498.7/BO (2016)	VIE	◆

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
38	Maternal and Child Health Handbook 母子健康手帳 English 英語版	母子衛生研究会	498.7/BO (1995)	ENG	◆
39	Maternal and Child Health Handbook (translated title) 母子健康手帳 タイ語版	母子衛生研究会	498.7/BO (1995)	THA	◆
40	Gabay sa kalusugan ng ina at sanggol 母子健康手帳 Wikang Tagalog タガログ語版	母子衛生研究会	498.7/BO (1996)	TGL	◆
41	Buku Petunjuk Kesehatan Ibu Dan Anak 母子健康手帳 Bahasa Indonesi インドネシア語版	母子衛生研究会	498.7/BO (1997)	IND	◆
42	Maternal and Child Health Handbook (translated title) 母子健康手帳 ネパール語版	母子衛生研究会	498.7/BO (2019)	NEP	◆
43	世界資源エネルギー入門 主要国の基本戦略と未来地図	平田 竹男/著 東洋経済新報社	501.6/HT (2023.5)	日	◆
44	図解でわかる 14歳からの水と環境問題	インフォビジュアル研究所/ 著 太田出版	519/IN (2020.4)	日	◆
45	図解でわかる 14歳からの脱炭素社会	インフォビジュアル研究所/ 著 太田出版	519.3/IN (2021.5)	日	◆
46	世界遺産データ・ブック —2023年版—	古田 陽久/著 シンクタンクせとうち総合 研究機構	519.8/HH (2023.3)	日	◆
47	Footprints in Paradise Ecotourism, Local Knowledge, and Nature Therapies in Okinawa	ANDREA E.MURRAY/by berghahn	689.21/MA (2017)	ENG	◆
48	Some day	McGhee, Alison/by Little Simon	726.6/MA (2015.12)	ENG	☆
49	なんみんってよばないで。	ケイト・ミルナー/作 合同出版	726.6/MK (2019.9)	日	◆
50	移動するものたち	イッサ・ワタナベ/著 小学館集英社プロダクション	726.6/WI (2022.12)	日	◆
51	せかいの「おはよう」	こが ようこ/文 童心社	736.6/KY (2023.4)	日	☆

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
52	きいてみよう!せかいのことばで こんにちは	ベン・ハンディコット/文 大月書店	809/HB (2020.2)	日	◆
53	「やさしい日本語」表現事典	庵 功雄/編著 丸善出版	810.7/II (2020.7)	日	◆
54	虚構の楽園	ズオン・トゥー・フォン/著 段々社	929.373/TD (1994.8)	日	☆

●Okinawa

No.	書名等 Title and subtitle	著者等/出版者 Author / Publisher	請求記号 (出版年) (Publication Year)	言語 Language	
1	琉球大学人文社会学部人間社会学 科紀要 人間科学 第42号	琉球大学人文社会学部/編 集・発行	K/051.1/RY (2022.3)	日	☆
2	沖縄の戦争遺跡	沖縄県平和祈念資料館/編集 沖縄学販	K/219.9/OK (2007.12)	日	☆
3	伊波普猷の政治と哲学 日琉同祖論 再読	崎濱 紗奈/著 法政大学出版局	K/219.9/SS (2022.9)	日	◆
4	沖縄「平和の礎」はいかにして創ら れたか	高山 朝光/編著 高文研	K/219.9/TT (2022.6)	日	◆
5	<あいだ>に生きる —ある沖縄女性 をめぐる経験の歴史学	富永 悠介/著 大阪大学出版会	K/222.406/TY (2019.3)	日	◆
6	観光コースでない沖縄 戦跡/基地/ 経済/自然/先島 第5版	新崎 盛暉/著 高文研	K/302/AM (2023.3)	日	☆
7	沖縄社会・経済要覧 Okinawa: Society & Economy 改訂版 Revised & Updated	玉盛 映聿/著 りゅうぎん国際化振興財団	K/302/TT (1995.7)	ENG 日	☆
8	沖縄とセクシュアリティの社会学 ポストコロニアル・フェミニズムか ら問い直す沖縄戦・米軍基地・観光	玉城 福子/著 人文書院	K/367.2199/TF (2022.2)	日	◆
9	目からウロコの学校給食術 海洋県 沖縄における学校給食からの食育 海がつないできた沖縄の食	森山 克子/著 協同出版	K/374.94/MK (2016.3)	日	◆
10	ヤギと少年、洞窟の中へ	池澤 夏樹/文 スイッチ・パブリッシング	K/726.6/IN (2023.6)	日	◆

●Magazines

No.	誌名 Title	巻次 No. 特集記事名 Features	出版者 Publisher	言語 Language	
1	国際開発ジャーナル =International Development Journal	2023年9月 特集 関東大震災から100年“防災と復興”世界と共有	国際開発ジャーナル社	日	☆
2	月刊 NEWS がわかる	2023年9月号 関東大震災100年	毎日新聞出版	日	◆
3	Southeast Asian studies	Vol.12 No.2 2023	Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University	ENG	☆
4	TIME	2023.8.14 AI by the People, For the People	TIME Magazine Singapore Pte. Ltd.	ENG	◆
		2023.9.4 THE OCEANS ISSUE : THE MOST IMPORTANT PLACE ON EARTH			
5	National geographic = ナショナルジオグラフィック日本版	2023年9月号 エルサレム 岩のドーム	日経ナショナルジオグラフィック社	日	◆
6	National geographic	Vol.244 No.3 INSIDE THE DOME OF THE ROCK	National Geographic Society	ENG	◆
7	日経ビジネス	2023年8月21日 残念なリスキング 成果が出ない勘違い5選	日経BP社	日	◆
		2023年8月28日 覚醒する14億人経済 インドが世界を回す			
		2023年9月4日 ようこそテクノユートピアへ AI時代の幸福論			
		2023年9月11日 窮地のEV電池 中国独走、日本の活路			
8	Highlighting Japan	Vol.182 JULY 2023 SUMMER TRADITIONS IN JAPAN	All About, Inc.	ENG	☆
9	President = プレジデント	2023.8.18号 疲労、痛み、ストレス 超回復法100	プレジデント社	日	☆
		2023.9.1号 介護とお金の最新常識			

No.	誌名 Title	巻次 No. 特集記事名 Features	出版者 Publisher	言語 Language	
9	President = プレジデント	2023.9.15号 人生後半を変えるノート 栗山監督の人を育てる言葉	プレジデント社	日	☆
10	CNN English Express	2023年10月号 特集 『高慢と偏見』を読み解く	朝日出版社	日 ENG	◆
11	Hiragana times = ひらがなタイムズ	2023年9月号 人間とはなにか?を問う文様 = A PATTERN THAT QUESTIONS, "WHAT IS A HUMAN?"	ひらがなタイムズ	日 ENG	◆
12	オキナワグラフ	2023年9月号 福建の旅 前編 福州	新星出版	日	◆
13	Coralway : welcome to southern smile JTA	2023年5・6月号 特集 暮らしに寄り添う島の木 2023年7・8月号 特集 やんばるへ2泊3日の夏休み	日本トランスオーシャン航空	日	☆

図書室資料室 開室カレンダー
JICA Okinawa Library Open Calendar

開室/Open 月～金 Monday▶ Friday 10:00～20:00
土曜日 Saturday 10:00～18:00
休室/Close 日曜・祝日 Sundays & National Holidays

10月 October 2023						
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月 November 2023						
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

Coming UPI!

2023.11.25 (sat.)
おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2023!
Okinawa Global Festa 2023!

